

Q1 投入と引き上げのタイミングはいつですか？

A 田植え3～5日後を目安に、田植え後の土が落ち着いて苗が抜けにくい状態になったらすみやかに投入してください。投入まで日数が空きすぎると、先に雑草の生育が始まり抑草効果が低下してしまいます。また、代かきから田植えまで3日以上空く場合は、その間に一度ロボットを投入し、にこりやすい状態を維持することを推奨します。引き上げのタイミングは投入から3～5週間後です。草丈が30～40cmを超え、稲の抵抗でロボットの動きが鈍くなったら引き上げ時です。

Q2 稼働時間の目安はありますか？

A 1日あたりの推奨稼働時間は、投入後1週間程度は1時間/10a、以降は2時間/10aまで。過剰な稼働は稲への負担となる場合があるため、稲の状況を見ながら調整してください。また、夜間は雑草の活動が止まり、ロボットもソーラー充電ができないため、基本的には夜間は使用しません。

Q3 稲を倒しながら動いていますが大丈夫ですか？

A アイガモロボが通過したのち、通常はしばらくすると倒れた稲が自然に起き上がるため、問題はありません。しかし、稲が丸1日以上倒れたままなど生育に支障がある場合は、いったんロボの稼働を止め、稲が回復してから再稼働させてください。

Q4 ほ場により抑草効果に違いはありますか？

A 土の表面が硬くなってしまったり、砂質などの土質でにこりが発生しにくい場合は、十分な抑草効果が得られないことがあります。雑草の量・種類によっても効果は異なりますので、雑草の発生量が多い場合は、除草機や除草剤の使用などの雑草対策を組み合わせることを推奨します。

Q5 雨の日に引き上げる必要はありますか？

A 雨天でもほ場に入れたままで使用可能です。ただし、アイガモロボが横転するような強風や落雷などの荒天の場合は、一時的にほ場から引き上げてください。

Q6 曇りの時にはソーラー充電できなくなりますか？

A 太陽の位置がわかる程度の薄曇りであれば充電できますが、完全な曇天の場合はソーラー充電できません。

Q7 ソーラー充電ができない天候でも稼働しますか？

A 発電量が低下するような悪天候時でも、短期間であればバッテリーに残った電力で稼働します。ただし、梅雨などで稼働期間中に長期間天候不良が続くことが予想される場合は、オプションの充電器や予備バッテリーをご準備ください。

Q8 アイガモロボ本体以外に必要なものはありますか？

A アイガモロボは田んぼに浮かべて電源を入れるだけで動作しますが、事前に専用アプリからほ場面積に合わせて稼働時間をタイマー設定する必要があります。スマートフォンやタブレットのご用意をお願いします。専用アプリはAndroid及びiOS端末に対応しています。
※端末および通信契約はお客様ご自身でご用意ください。

Q9 変形ほ場でも使用できますか？

A 変形ほ場であっても、あぜにぶつかった場所の位置情報を用いてアイガモロボがほ場の形状を自動で認識し航行するので使用可能ですが、極端に細長いほ場では航行に偏りが生じる可能性があります。

Q10 GPSの入らない場所でも使用できますか？

A GPSの入らない場所では使用できません。また、GPSが入りにくい場所ではアイガモロボが正常に稼働できない可能性があります。GPS信号を十分に確保できる場所でご使用ください。

Q11 アイガモロボの保管方法で気を付けることはありますか？

A 使用しない時は必ず電源を切り、直射日光の当たらない室内で保管してください。なおブラシを装着したまま地面に長時間置くとブラシが変形しますので、保管の際は台の上に置くなどブラシに力がかからない状態にしてください。また、長期保管の前後は、充電モードにして直射日光下で4時間程度充電をしてください。

主要諸元

名称	自動抑草ロボット「アイガモロボ」	
型式名	IGAM2	
機体寸法	全長(mm)	900
	全幅(mm)	810
	全高(mm)	253
重量(kg)	6	
推進方式	ブラシ方式	
動力	モータ(最大出力 108W)	
動力源	太陽光発電(ソーラパネル発電量 12V 50W)	
バッテリー	リチウムバッテリー	
運行方法	自動制御による無人航行	
推奨稼働面積	10a～1.5ha/1台	
1日の稼働時間	ロボ投入後1週間程度は1時間/10a 以降は最大2時間/10aまで	
専用アプリとの接続方法	Bluetooth	

●この諸元は改良のため予告なく変更する場合があります。●商品は写真と異なることがあります。

オプション部品

名称	コード
バッテリー	NGOP E010 25 00
充電器	NGOP E090 25 00

保証について

●アイガモロボの故障に対するメーカー保証は1年です。なお、アイガモロボによる抑草結果を保証するものではありませんので、収量の補償や抑草結果を得られなかったことに起因する製品の返品は承ることができません。
●本機には保証書が添付されています。●盗難による補償はいたしかねます。

商標について

●AndroidはGoogle LLCの商標です。
●Bluetoothは米国Bluetooth SIG, Inc.の商標または登録商標です。
●iPhoneは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
●iOSは米国その他の国におけるCiscoの商標または登録商標です。

安全は私たちの願いです。

- 製品のお取扱いに当っては製品に添付されている「取扱説明書」をご熟読のうえ、安全に注意してご使用ください。
- ヘルメットは必ず着用し、作業に適した服装で安全確保を心掛けましょう。
- 事故や故障を未然に防ぐため、点検整備を必ずおこなってください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、事故や故障の原因となることがあります。

商品詳細はコチラ



スーパーエコ商品
太陽光発電による稼働時はCO₂排出ゼロ
【商品特性】商品の61%小型化、64%軽量化、
適応圃場面積(推奨)214%拡大(従来機比)

井関農機では、2011年11月1日より、独自の環境配慮基準をクリアした商品にのみ環境ラベルを使用する「エコ商品認定制度」を運用しております。アイガモロボは、太陽光発電と自立航行により除草作業の軽労化を実現しつつ、CO₂排出ゼロの商品です。更に、従来機比で小型軽量化と適応圃場面積拡大により、「スーパーエコ商品」と認定しました。

製造事業者 **NEWGREEN**

ISEKI
井関農機株式会社
〒116-8541 東京都荒川区西日暮里5丁目3番14号
http://www.iseki.co.jp
7085-900-2933-0
2026年02月作成

ごはんを食べていい日
大切にしたい日本の味

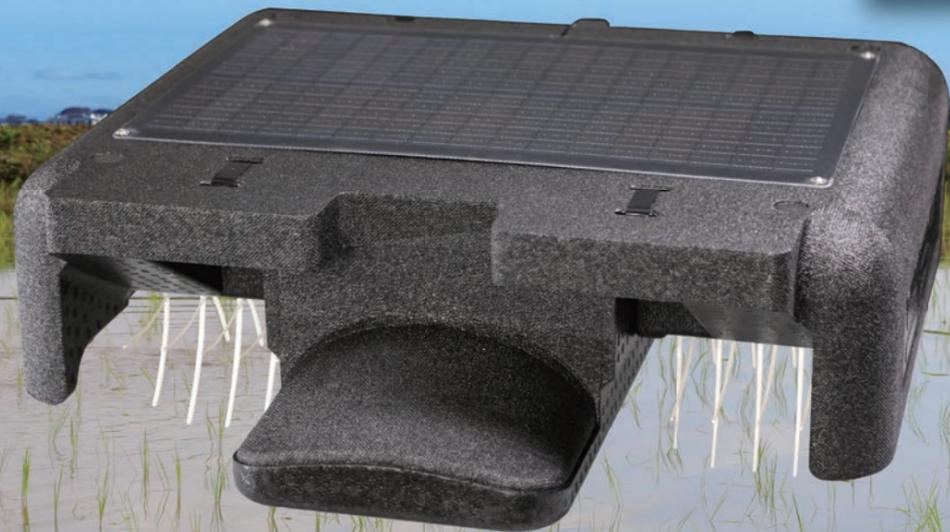
製品についてのご相談・ご意見は
下記の取扱店までご連絡ください。

担当者

第11回
ロボット大賞
農林水産大臣賞
受賞

自動抑草ロボット

アイガモロボ[®]
2



次世代の雑草対策！

にごりで抑草



雑草対策はアイガモロボで自動化!

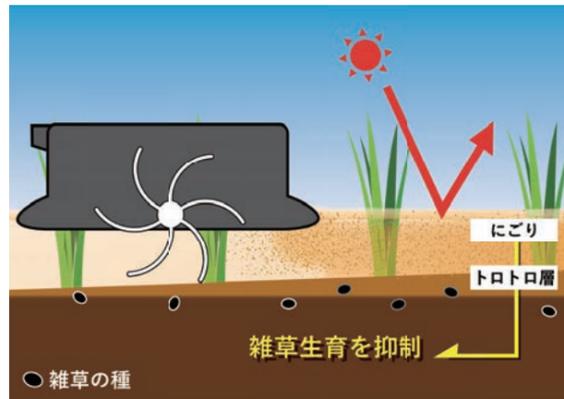
水の「にごり」で雑草抑制

アイガモロボのコンセプトは除草ではなく「抑草」です。独自のブラシ機構で航行しながら土をかき上げ水をにごらせます。このにごりが田んぼ全体に広がり、太陽光を遮ることで雑草の光合成を阻害し生育を抑制します。また、かき上げた土がトトロ口層（やわらかい土の層）を形成し、雑草種子を埋没することでも抑草効果を発揮します。



株間も抑草

田んぼに浮かんで、稲の上を縦横無尽に動き回るため、条間だけでなく株間にも抑草効果を発揮します。



導入事例 雑草対策の様々なお悩みを解決

有機栽培だけでなく様々な栽培体系で導入されています。
※有機栽培以外での使用事例が約3割（2025年 自社調べ）

除草作業を省力化したい

●有機栽培で使用 青森県黒石市 (80a)

除草作業の手間が減った!

例年、機械除草を3回行っており手間に感じていた。アイガモロボを導入すると、除草作業をしなくても3回除草したのと同じくらいの雑草量に抑えることができた。



幼穂形成期

雑草対策を見直したい

●慣行栽培で使用 熊本県南阿蘇 (55a)

除草剤を使わずに済んだ!

いつも除草剤を使っていたが、ここ数年、雑草が残ってしまうことがあったので、別の方法としてアイガモロボを導入。収穫まで除草剤を使わずに栽培することができた。



田植後1か月



田植後3か月

複合的な雑草対策を

アイガモロボのコンセプトは除草ではなく「抑草」なので、効果についてはにごり具合や雑草の量・種類により異なります。雑草の発生状況に応じて、除草機や除草剤の使用などの雑草対策を行ってください。

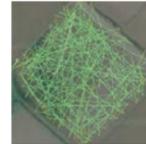
使いやすい シンプル設計

ルート設定は不要 電源を入れるだけで自動航行

電源を入れるだけで自動航行を開始。あぜにぶつかることで田んぼの形状を学習しながら網目状にくまなく航行します。

※投入前にはほ場面積に応じて稼働時間を設定します。

- 1日あたり推奨稼働時間
投入後 1週間程度は 1時間以内 /10a
以降は最大 2時間 /10a まで



画像 ©2024 Google
地図データ画像 ©2024 Airbus,Maxar Technologies

1人で持ち運び可能

6kgと軽量で、ひとりでも持ち上げやすく田んぼへの出し入れや運搬もラクラク。



ブラシ機構で高い走破性



新採用のブラシが地面を捉え、航行能力や部分的な浅瀬での走破性が向上。ブラシは柔軟性と弾力を備えた素材の採用で、丈夫かつ苗へのストレスを最小限に抑えます。

また、ブラシ航行により従来機に比べてほ場適応面積が拡大しました。

- 推奨稼働面積 10a ~ 1.5ha / 台

再生可能エネルギー使用

クリーンな太陽光エネルギーで稼働し、燃料不使用。農業における環境負荷の低減に貢献します。

専用アプリ (※iOS/Android™ 対応) で詳細な設定が可能です。

- ・軌跡確認
- ・呼び寄せ機能
- ・稼働時間調整
- ・稼働制限 (盗難防止) など



※仕様は予告なく変更される場合があります

抑草を成功させるポイント

アイガモロボは田植え後 3~5 日後を目安に田んぼに投入し、日中に動かし続けます。

3つのほ場条件を整える

抑草効果を発揮するにはアイガモロボがスムーズに航行し、水をにごらせ続けることが重要です。アイガモロボは水に浮かんで航行するため、ロボが座礁しないように次の3つの条件を整えましょう。

- Point ①水位 5~10cm
- ②均平 (①の水位で苗が水没したり、土が水面から露出する部分がない程度)
- ③水没しない丈の、太くて丈夫な苗



田植え 3~5 日後を目安にロボを投入する

田植え直後に投入してしまうと苗抜けが起きる可能性がありますので、田植え 3~5 日後を目安に投入します。投入まで日数が空きすぎると先に雑草の生育が始まってしまうので、田植え後の土が落ち着いて苗が抜けにくくなったらすみやかに投入しましょう。投入期間は 3~5 週間です。



稼働時間を調整する

- Point 1日の推奨稼働時間：投入後 1週間程度は 1時間以内 /10a
以降は最大 2時間 /10a

長時間の稼働により稲の生育が妨げられる場合もありますので、推奨稼働時間を守ってご使用ください。

※ロボの通過後、苗が起き上がらないことがあります。丸1日以上起き上がらない場合には一時的にロボを休ませ苗が回復してから再稼働させてください。軟弱徒長気味の苗だと特に起こりやすいので注意しましょう。

